

行政事業レビューシート (国土交通省)						
予算事業名	自動車監査担当官専門研修の実施		事業開始年度	平成13年度		作成責任者
担当部局庁	自動車交通局		担当課室	安全政策課		課長 山崎 篤男
会計区分	一般会計		上位政策	公共交通の安全確保・鉄道の安全性向上、ハイジャック・航空機テロ防止を推進する		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	自動車運送事業者に対する監査担当官は、関係法令に精通することはもとより、当該運送事業者の運営実態を見極め、的確に法令違反を指摘することが求められる。また、規制緩和等を踏まえ、事後チェック機能の強化として法令遵守状況を厳しく監視・指導すべきこととされており、監査件数も大幅に増加していることから、監査担当官の資質の向上並びに監査の均質化及び効率化を図ることを目的とする。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	各地方運輸局等において自動車監査業務に関して基礎的な知識を有する者を対象に、高度な監査能力の習得を図るため、最新の関係法令知識、行政手続法の解説及び最近の行政不服審査請求等の講義の他、法令違反の隠蔽等の各地方運輸局及び運輸支局における悪質な監査・処分事案についての実施・対処方法等を討議し、同類事案等に対する適切な対応を目的とした事例研究を実施している。					
実施状況	平成19年度 1回(36人受講) 平成20年度 1回(36人受講) 平成21年度 2回(65人受講)					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	1	1	2	2	
	執行額	1	1	2		
	執行率	100.0%	100.0%	100.0%		
	総事業費(執行ベース)	-	-	-		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	国土交通本省自ら自動車監査担当者専門研修の運営を行っていることから、支出先・用途については把握できている。なお、各地方運輸局等の研修旅費については、ブロックごとの職員の研修受講状況と研修の定員を勘案しながら、優先度の精査を行った上で、限られた予算の範囲内で各地方運輸局等に対して配賦している。				
	見直しの余地	今後においても限られた予算の中で効果的な運営を行うため、カリキュラムの検証等を行う。				
予算監視の効率化						
補記	【予算科目】					
	033 公共交通等安全対策費					
	95 公共交通等安全対策に必要な経費	(21年度予算額)	(21年度決算見込額)			
	95016-2129-06 諸謝金	0百万円	0百万円			
	95016-2122-08 公共交通等安全対策旅費	0百万円	0百万円			
95016-2122-08 研修旅費	2百万円	1百万円				
95016-2122-08 委員等旅費	0百万円	0百万円				

国土交通本省
2百万円

自動車監査担当官
専門研修の総合調
整を行う

A. 地方運輸局等
(9機関)
1百万円

自動車監査担当官
専門研修の受講対
象者を把握する

謝金
0百万円

旅費
1百万円

旅費
1百万円

資金の流れ
(資金の受け取
り先が何を行っ
ているかについ
て補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。使途と費目の
 双方で実情が分かるように
 記載)

A.九州運輸局			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
旅費	研修旅費	1			
計		1	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

【別紙】

A.地方運輸局等(9機関) 1百万円		
No.	支出先	金額 (百万円)
1	九州運輸局	1
2	北陸信越運輸局	0
3	北海道運輸局	0
4	中国運輸局	0
5	東北運輸局	0
6	中部運輸局	0
7	近畿運輸局	0
8	関東運輸局	0
9	四国運輸局	0
10		